

新型コロナウイルス感染症対策

千葉県では新型コロナウイルスのゲノム解析や L452R への監視体制を強化する必要性から千葉県衛生研究所において検査を開始し、変異株の早期発見による感染拡大防止に努めていますが、変異株の感染が拡大すると、一気に医療提供体制がひっ迫する懸念があります。

【検査体制の充実】

水野：従来より感染力の強い変異ウイルスが拡大すると、一気に医療提供体制がひっ迫する懸念がある。今後、過去最大規模の新規感染者が発生した場合の検査需要を県はどの程度見込んでいるのか？ 十分な検査体制は整備できているのか？

滝川副知事：高齢者施設の従事者等に対し積極的に検査を実施できる体制を整備するとともに、県の検査体制整備計画を見直した。この計画では**最大時の検査需要を約 17,000 件と算定**したが、これに対して**検体採取能力は約 27,000 件、検査分析能力は約 30,000 件**と最大時の検査需要を大きく上回るまで拡充した。

【県民への情報提供のあり方】

水野：千葉県における新型コロナウイルス感染症の状況やデータ等を県民にわかりやすく情報提供することは県の重要な責務である。未曾有の事態が長期間にわたり続いている中で、**公共機関のホームページのアクセシビリティの改善や SNS の活用は積極的に実施すべき。変異株の種類等も公表するべき。広く県民に情報提供するための工夫を!**

滝川副知事：県ホームページでわかりやすく伝えるとともに4月に千葉県広報ツイッターを開設した（※水野ゆうきが昨年12月定例県議会にて要望。熊谷知事就任後すぐに実現!）。県衛生研究所でゲノム解析を開始したことで**変異株の特定が早くなったところであり、すみやかに公表していく。**

千葉県議会議員（我孫子市選出・無所属） 会派「千翔会」代表

水野ゆうき

千葉県議会報告 **ゆう Can Change!** vol.41
ブログ <https://ameblo.jp/yuukimizuno/>
Facebook 水野友貴
twitter @yuukitten

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになった方々に哀悼の意を表するとともに、ご遺族の方々に心よりお悔やみ申し上げます。水野ゆうきは6月定例千葉県議会において、政党に所属しない無所属系会派「千翔会」を代表して、40項目について代表質問を行いました。また、6月28日に千葉県八街市の市道において下校途中の小学生が酒気帯び運転のトラックに巻き込まれ、児童5人が死傷するという大変痛ましい事故が発生したことに伴い、熊谷知事に緊急要望書を提出し、熊谷知事より安全対策に係る追加議案が提案され可決いたしました。



通学路の交通安全施設の充実を！～知事に緊急要望～

道路の安全性等を確保し、交通事故の未然防止に取り組むことは県民の命を守ることに繋がります。八街市で発生した事故は市道ですが、水野ゆうきは今回の代表質問のみならず、これまででも予算委員会等で県道などの県管理道路の歩道は通学路を優先した交通安全施設の充実を要望し、予算増額へ繋がっています。事故発生後に、熊谷知事に以下6項目について要望活動を行いました。

1. 千葉県が実施している通学路緊急一斉点検によって明らかになった危険箇所について、千葉県として出来る限りの歩道の確保・充実、ガードレール設置、注意喚起看板設置などの改善策を図ること。
2. 日中も含め、覆面パトカーの配備など飲酒運転の取り締まり強化。
3. 飲酒運転の根絶に向けた啓発事業の実施など機運醸成。
4. 交通安全対策事業の充実に向けて、市町村と密に連携し、千葉県として危険箇所の把握に努めること。
5. スクールカウンセラー等の派遣を継続するなど、当該学校児童の心のケアに努めること。
6. 上記取り組みについて県として優先的に予算確保に努めるとともに、国に対して、飲酒運転厳罰化や財政支援を要望すること。



【水野ゆうきの代表質問 質疑項目】

1. 知事の政治姿勢
2. 新型コロナウイルス感染症対策
3. 医療提供体制
4. 児童虐待防止
5. 保育行政
6. 教育行政
7. 防災・治水対策
8. 気候変動適応
9. 外来種対策
10. 農林水産業
11. 交通環境の整備
12. 原発処理水海洋放出
13. その他

熊谷俊人知事の政治姿勢～行政改革～

【適材適所の人事配置】



県庁職員の今年度異動者数は、2,564人。教育長には初の女性を起用。職員のキャリア形成とともに、組織の活性化によって千葉の未来が切り開くことができる人事戦略が求められる。一方で民間企業とは異なり、個人の発想やアイデアが起用されにくい自治体組織の職場環境の中で、**職員一人一人が持つ能力を発揮できるようにするため、熊谷知事はどのように適材適所の人事配置を実現していくのか？**

時代に即した行政運営を行うためにやる気ある若手職員の能力を伸ばし、新たな発想を取り入れて庁内活性化を図るべき。**若手職員のスキルアップやモチベーションを向上させる取り組みは？**



多様化・高度化する県民ニーズに迅速かつ的確に対応していくためには職員一人一人が積極性をもって業務に取り組んでいくことが重要。特に幹部人事はどのような人材を目指してほしいのか、職員に対するメッセージにもなる。**私は視野の広さ、公正さ、チャレンジ精神、組織の能力を引き出す力を重視し、様々な課題に積極的に取り組む適材の人事配置に取り組む。さらに新たな取り組みとして新規採用職員研修等において「知事の講話」を設け、若手職員が県政の進むべき方向性を共有することで意欲と能力向上に務める。**

【知事が実感した県庁内の課題と対策】



知事就任後に実感した県庁内の課題は？ またその課題についてどのように改善していくのか？

電子申請システムが十分に活用されていないことや電子決裁の実施率が低いことなどの改善すべき点があると認識した。県民や事業者の申請に係る負担軽減や庁内の事務効率向上を図るため、機能拡充した電子申請システムの利用促進や電子決裁の徹底を指示した。今後、デジタル・業務改革担当部長を中心にデジタル技術の効果的な導入を促進し、業務の一層の効率化・合理化を実現することにより**県民や事業者に「時間を返す」行政改革を徹底する。**



熊谷俊人知事にコロナ対策に関する要望活動し、実現!



水野ゆうきが代表を務める無所属会派「千翔会」から6月17日に熊谷知事に対し、新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を手交しました。65歳未満のワクチン接種の本格化に伴い、大規模接種会場整備の検討や打ち手となる医療従事者の確保に向けた各団体への早期働きかけなど計6項目について要望し、着実に実現へとつなげています。

【主な要望内容】

- L452R 変異株 PCR 検査の拡充ならびに県衛生研究所で行っているゲノム解析による千葉県内における変異株の数や種類等の公表。
- 酒類販売業者ならびに主に酒類を提供する飲食店への支援ならびにお酒のイメージダウンとならない情報発信の配慮。感染防止対策を徹底した飲食店に対しては、緩和措置等の柔軟な対応をすること。
- 学校において、複数の新規陽性者が確認された場合は、濃厚接触者の定義に縛られず、当該児童生徒に関してはPCR検査が受けられる仕組みの検討。

実現

7月15日に千葉県は変異株の検査数、種類、陽性者数、割合等の公表を開始し、定期的に公表へ。

実現

「千葉県中小企業等事業継続支援金事業」の実施へ飲食店のみならず、売上げが大幅に減少している中小企業等を幅広く支援する支援金を創設。また、特に影響が大きい酒類販売事業者へ上乘せ支援を行います。

実現

「積極的な疫学調査」の実施へ迅速な検体送付、入院措置、並びに濃厚接触者に加え、濃厚接触者以外の幅広い関係者への検査等を実施。

水野ゆうき 主な役職

- 千葉県議会議員（無所属系会派「千翔会」代表）県土整備常任委員会 委員
- 千葉県議会フリースクール等教育機会確保議員連盟 幹事/千葉県議会スポーツ振興議員連盟 幹事/千葉県議会地震・津波対策議員連盟 幹事/千葉県議会空き家・空き地対策推進議員連盟/千葉県観光立県推進議員連盟/千葉県議会拉致問題早期解決の支援に関する議員連盟
- 千葉県立我孫子・湖北特別支援学校後援会顧問、手賀沼水環境保全協議会顧問、一般国道356号整備促進期成同盟顧問、千葉県環境審議会（水環境部門）委員、松戸健康福祉センター運営協議会委員、我孫子ライオンズクラブ前会長 など



水野ゆうき プロフィール

1983年2月19日生の38歳。我孫子市生まれ・育ち・在住。我孫子市立第四小学校入学、米国ロサンゼルス現地校編入、ロサンゼルスインターナショナルスクール編入、帰国後は茨城県私立茗溪学園中学校編入、同校高校卒業。津田塾大学学芸学部国際関係学科卒。東証一部上場物流会社に入社し約3年間役員秘書として勤務後、民放テレビ局勤務（BSフジ『PRIME NEWS』担当）。2011年我孫子市議会議員選挙当選。2015年千葉県議会議員選挙当選。2019年千葉県議会議員選挙2期目トップ当選。

水野ゆうきへのご意見・応援メッセージは公式ホームページまで <https://mizunoyuuki.com/>

